



2025年

秀英塾だより

お父さん・お母さんの子育てQ&A

11月号

どうして古典を勉強するの？

中学生から「古典って昔の日本語で書いてあって、読んでもよくわからないし、何の役に立つの？」と聞かれることがあります。たしかに、『竹取物語』や『徒然草』などの文章は、言葉づかいも漢字も難しく、最初は取っつきにくいですね。でも、**古典を学ぶことには大切な意味**があります。

まず一つめは、**日本語の土台を知ることができる**ということです。古典の言葉は、今の日本語のもとになっています。たとえば「ありがたい」「いとおしい」「まめに」など、もとは古文に出てくる言葉です。古典を読むと、「昔の人も今の自分と同じような気持ちを持っていたんだ」と気づくことができます。つまり、**言葉を通して人の心をたどる学び**でもあるのです。

二つめは、**日本の文化や考え方を知ることができる**ということ。昔の人の暮らしや価値観は、現代とは大きく違います。でも、四季のうつろいや自然を大切にすること、家族や友人を思う気持ちは、今も変わりません。古典を読むことで、**日本人が大切にしてきた感性やものの見方を感じ取ることができます**。

また、古典を読む力は、**現代文を理解する力の土台**にもなります。難しい文章を読み解くとき、主語や述語の関係をつかむ力、文の流れを整理する力が自然と身につきます。つまり、**古典を学ぶことは国語全体の力を伸ばすことにつながる**のです。

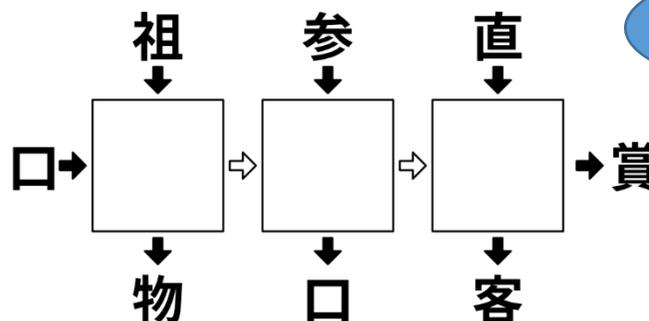
「ネットであらすじを読めば十分」と思う人もいるかもしれませんが、**自分の目で原文を読んで感じることに**意味があります。千年前の人の言葉に、今の自分の感情が重なる瞬間——それこそが古典の面白さです。

古典を学ぶことは、過去と今をつなぐこと。昔の人の心に耳を傾けることで、自分の言葉や考え方も豊かになります。少し難しくても、ぜひじっくり味わってほしい学びです。

3字熟語クイズ

Writer: Takeshi Yashiki

→にそって2字熟語をつくと
⇒に3字熟語ができます



答えは



秀英塾フォトニュース

朝、出かけようとしたら、いつものように窓辺からこちらを見下ろすキティとサーシャ。まるで「今日もちゃんと出勤するのか確認してやる」とでも言いたげな表情です。先輩のキティは堂々と、後輩のサーシャはちゃっかり同席。こうして毎朝、我が家の監視カメラ（猫）たちに見送られています。



プログラミング教室通信

12月7日（日）に行われる**日本情報オリンピック**の二次予選が近づいてきました。一次予選から難易度がぐんとアップするので、しっかりと練習して望みましょう。なお一次予選は11月15日（土）に3回目のチャンスがあるので、興味のある人はぜひ参加してみましょう。

また次回のジュニア・プログラミング検定&プログラミング能力検定は**12月13日(土)・1月10日(土)**実施分を受付中です。

11月の俳句

あたゝかき
十一月も
すみにけり
中村草田男（1901-1983）

秀英塾公式SNS

XやInstagramも更新中！

LINE ID : zzk7201j
X(旧Twitter): @syuuei_juku
Instagram: syuuei_juku